

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

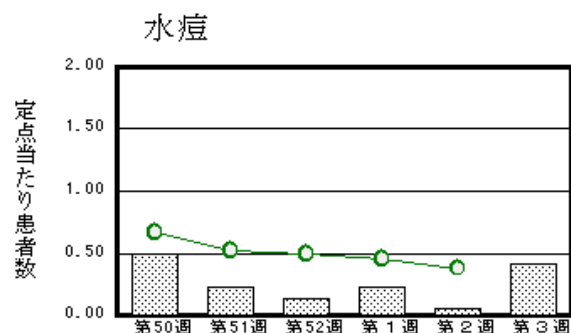
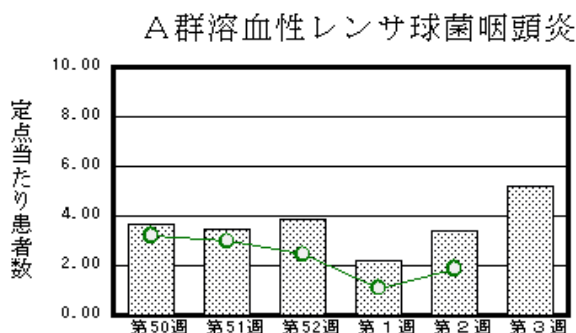
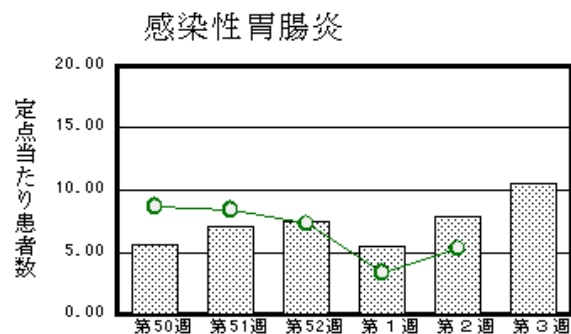
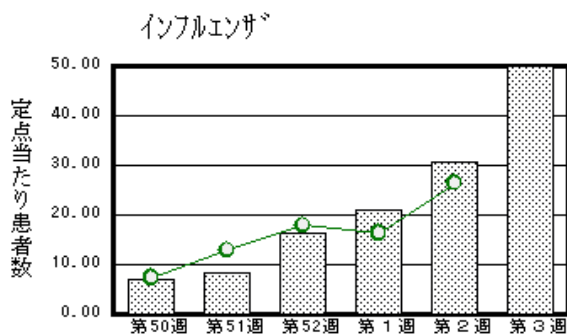
<週報> 第3週 (平成30年 1月15日～1月21日)

発行日：平成30年1月24日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ1,597名(49.91名) ②感染性胃腸炎232名(10.55名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎114名(5.18名) ④水痘9名(0.41名) ⑤咽頭結膜熱8名(0.36名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(1,597名) ②感染性胃腸炎(232名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(114名) ④水痘(9名) ⑤咽頭結膜熱(8名)
- 【インフルエンザ】報告数は1,597名です。定点当たり報告数は増加しました(30.59名→49.91名)。地域別にみると、丹南地区64.38名、二州地区54.75名、福井地区48.27名、坂井地区43.67名、奥越地区41.00名、若狭地区26.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は232名です。定点当たり報告数は増加しました(7.91名→10.55名)。地域別にみると、福井地区14.57名、二州地区12.00名、丹南地区11.00名、坂井地区8.67名、若狭地区3.50名、奥越地区3.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は114名です。定点当たり報告数は増加しました(3.41名→5.18名)。地域別にみると、丹南地区9.80名、二州地区7.00名、奥越地区5.50名、福井地区3.57名、坂井地区2.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.05名→0.41名)。地域別にみると、二州地区1.00名、丹南地区0.60名、福井地区0.43名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第1週号(1月1日～1月7日)要点

発生動向総覧	<第1週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少した
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 フランベジアの根絶(10の事実) / 世界のインフルエンザの流行状況
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核3名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 梅毒1名、百日咳2名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成30年 第3週 平成30年1月15日(月)～平成30年1月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(2週)
インフルエンザ [*] (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)	531 48.27	131 43.67	123 41.00	515 64.38	219 54.75	78 26.00	1597 49.91	979 30.59	130682 26.44
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	1 0.14	2 0.67					3 0.14	10 0.45	1413 0.45
	咽頭結膜熱	4 0.57		2 1.00	2 0.40			8 0.36	7 0.32	1039 0.33
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	25 3.57	7 2.33	11 5.50	49 9.80	21 7.00	1 0.50	114 5.18	75 3.41	5938 1.88
	感染性胃腸炎	102 14.57	26 8.67	6 3.00	55 11.00	36 12.00	7 3.50	232 10.55	174 7.91	16688 5.29
	水痘	3 0.43			3 0.60	3 1.00		9 0.41	1 0.05	1204 0.38
	手足口病	5 0.71	1 0.33		1 0.20			7 0.32	13 0.59	520 0.16
	伝染性紅斑									267 0.08
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33	2 1.00		1 0.33		5 0.23	12 0.55	1149 0.36
	ヘルパンギーナ								2 0.09	53 0.02
	流行性耳下腺炎									686 0.22
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜炎									568 0.82
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	9 0.02
	無菌性髄膜炎									16 0.03
	マイコプラズマ肺炎									114 0.24
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									23 0.05
	インフルエンザ (入院患者数)	20 10.00				8 8.00	2 2.00	3 3.00	33 5.50	29 4.83

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第3週 平成30年1月15日(月)～平成30年1月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	5	～5ヶ月				1							～5ヶ月									
～11ヶ月	25	～11ヶ月	1		1	15		2		2			～11ヶ月									
1歳	58	1歳	1	5	7	68	1	2		3			1歳									1
2歳	78	2歳	1	2	3	29	2						2歳									1
3歳	92	3歳		1	11	26	1	2					3歳									1
4歳	119	4歳			17	16	2	1					4歳									2
5歳	121	5歳			25	14	1						5歳									1
6歳	119	6歳			14	13	2						6歳									3
7歳	148	7歳			4	5							7歳									1
8歳	105	8歳			17	11							8歳									1
9歳	87	9歳			8	7							9歳									
10～14歳	300	10～14歳			5	11							10～14歳									2
15～19歳	48	15～19歳				6							15～19歳									
20～29歳	34	20歳以上			2	10							20～29歳									
30～39歳	56												30～39歳									1
40～49歳	47												40～49歳									1
50～59歳	51												50～59歳									
60～69歳	42												60～69歳									1
70～79歳	30												70歳以上									17
80歳以上	32																					
合 計	1597	合 計	3	8	114	232	9	7		5			合 計									33
前期計	979	前期計	10	7	75	174	1	13		12	2		前期計			1						29
当期間/前期	1.63	当期間/前期	0.3	1.14	1.52	1.33	9	0.54	***	0.42		***	当期間/前期	***	***		***	***	***	***		1.14
増減数	618	増減数	-7	1	39	58	8	-6		-7	-2		増減数			-1						4

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患